



Ⅲ-07. 入荷予定表

入荷予定表の役割

表Ⅲ-07-1

目的	納期毎の入荷予定数を出します。
出力対象	工場納期、分納納期を入力した明細
出力順	工場納期、仕入先、品番、SEQ、LOT、サイズ順。
出力項目	抽出条件：表示期間、工場納期、仕掛状況、工場商社、ブランド、アイテム、展示会、季節、品番 明細：日付、仕入先、品番/品名、SEQ、LOT、サイズ、カラー毎の入荷数、備考項目

入荷予定表 画面説明

表示期間 範囲指定

工場納期 範囲指定

区分指定
仕掛状況
仕掛前・仕掛中・
製造終了・生産中止
製造区分
バルク・サンプル

仕入先指定
工場/商社指定
ブランド指定
大分類指定
アイテム指定
展示会指定
季節指定
品番指定

指定した抽出条件
を全てクリア

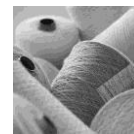
操作上の注意

①項目移動について

項目移動は[Enter]キーまたはマウス操作で可能です。
項目により移動は矢印(← →)キーでも可能です。

②マスター表示機能

各マスター項目で[スペース]キー押下にてマスター参照が可能です。



操作方法

1. 表示期間・工場納期の指定

2018 年 5 月 1 日の場合、18 05 01 または 2018 05 01 と入力可能です。

一日限定で出力したい場合は範囲指定の開始と終了を同日で指定します。

「表示期間」「工場納期」の文字をクリックし、表示されたカレンダーの年の前にチェックを入れ、日付を選択することも可能です。

カレンダーが開始のみ表示された場合は、左上の **20** の画像を押すと、終了のカレンダーも表示されます。カレンダーを閉じるときは右上の **X** ボタンを押します。

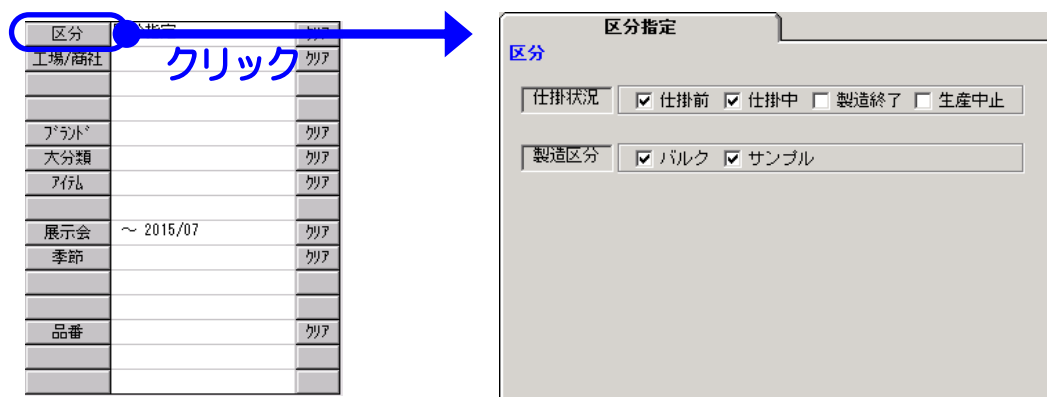


2. 区分の指定

帳票に出力させたい区分にチェックを入れます。

〔仕掛状況〕: 出力対象とする仕掛状況を指定します。

〔製造区分〕: 出力対象とする製造区分を指定します。

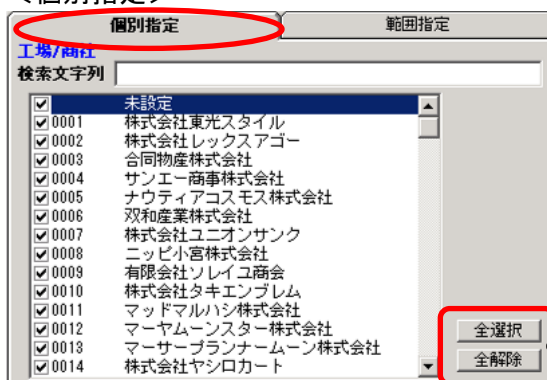


3. 工場/商社、ブランド、大分類、アイテム、展示会、季節、品番から出力する仕入明細の抽出条件を指定します。

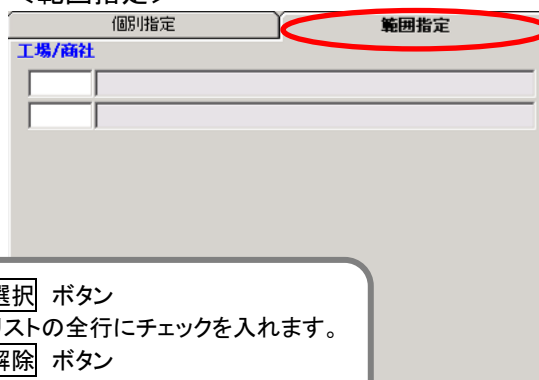
未入力の場合明細に存在する全ての項目を対象とします。

それぞれの項目はタブ操作で、個別指定・範囲指定の切替えが可能です。

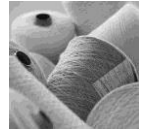
< 個別指定 >



< 範囲指定 >



全選択 ボタン
リストの全行にチェックを入れます。
全解除 ボタン
リストの全行のチェックをはずします。



<品番の場合の個別指定>

品番検索リスト

個別指定 **範囲指定**

品番

	品番	SEQ	品名
1	0000001	0	☆シャツ
2	0000002	0	☆シャツ
3	0000003	0	☆パンツ
4	0000004	0	☆ブルゾン
5	0000005	0	☆シャツ
6			
7			
8			
9			
10			

スペースキー押下

←

<品番の場合の範囲指定>

個別指定 **範囲指定**

品番

☒ 範囲指定

☒ 前方一致

品番の頭数桁に合致する品番を抽出します。

4. **全設定クリア**ボタン

抽出条件に設定した値を全てクリアにする場合は、このボタンを押します。

5. **出力**ボタン

出力結果を Excel 表示します。

6. **終了**ボタン

終了する場合は**終了**ボタンを押し、問合せ・印刷画面へ戻ります。

<画面出力>

画面上に出力した入荷予定表の上段にある各種機能は以下のとおりです。

- :印刷ボタン。画面に表示されているリストを印刷します。
- :レポートのエクスポート。リストを PDF や Excel ファイルとしてエクスポートします。
- 1 / 1 :ページの移動。最初や最後、前後や任意のページに移動できます。
- :テキストの検索。リスト内の文字を検索します。
- 100% :画面倍率の変更。 から選択、または手入力で変更できます。
- **印刷設定**:印刷設定。プリンタなどを設定します。
- **閉じる**:リストを閉じます。入荷予定表画面に戻ります。